

雪解けとともに増える死亡事故 スピードダウンを

舗装が出てきた！ スピードは出ていないか

歩行者・自転車の交通事故防止のポイント

- 住宅街では、自転車側の一時停止に要注意
- トラック側の一時停止は、確実に2度停止、左右の確認
- 交差点の右左折時は、確認運転の励行！
 - 左折時は、左後方からの歩行者・自転車に要注意
 - 右折時は、右後方からの歩行者・自転車に要注意
- 特に自転車は、確認した時にいなくても、早いスピードで接近するので要注意
- 一時停止場所、交差点の右左折は、確認の上に確認を重ね、ゆっくりと走行してください
- 事故があったら…その場で停止、負傷者等の救護を優先！

車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう

「歩行者」・「自転車」を見かけたら…「かもしれない」運転を
「かもしれない」で備える 交差点事故防止

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP! 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP! バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

要注意 危険がひそむ 交差点

◇交差点 右左折時は、確認を徹底しましょう◇

◇歩行者・自転車への注意を、徹底しましょう◇

◇追突事故・バック事故を、根絶させましょう◇

◇車間距離を十分に！ 追突を未然に防止◇

構内も停止するまで、運転中

大型トラック横転、砂利散乱、国道通行止め

2019.3.4 11:13

4日午前7時20分ごろ、福岡県の国道で「トラックが横転して道路を完全にふさいでいる」と110番があった。大型トラックに積まれた砂利が路上に散乱し、国道が通行止めになった。巻き込まれた車や人はいない。トラックの男性運転手(54)は鎖骨を折る重傷を負った。

酒気帯び 小学校の女性講師、懲戒免職

飲酒検知管に入った封筒破る 公務執行妨害

酒気帯び運転で、免許取り消しの行政処分

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2019/03/01

県教育委員会は28日、飲酒検知をした警察官への公務執行妨害容疑で逮捕された小学校の女性講師(34)を懲戒免職処分にした。発表によると、女性講師は、2店舗で知人とハイボール3杯などを飲み、駐車していた自分の車で、同日午前3時頃まで2時間ほど仮眠。その後、自宅に戻ろうと運転し、ハンドル操作を誤り、中央分離帯に衝突した。駆けつけた署員が飲酒検知をした際、女性講師は検知管が入った封筒を破り、公務執行妨害容疑の現行犯で逮捕された。また、酒気帯び運転で免許取り消しの行政処分を受けた。

右折専用レーン直進で発覚 酒気帯び運転で逮捕

2019/3/1(金) 22:35

兵庫県警は1日、酒気帯び運転などの疑いで、男(62)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前11時半ごろ、市道で、酒を飲んだ状態でミニバイクを運転した疑い。男が右折専用レーンを直進したため、パトカーが停止を求め、飲酒が発覚したという。

午前1時 信号のない道路

車2台に相次いではねられ、男性死亡

◇薄暮時間帯・夜間、ヘッドライトは、『遠目(ハイビーム)』が基本…早期発見で事故防止◇

2019/3/2(土) 8:37

2日午前1時10分ごろ、兵庫県の国道で、歩いていた男性(55)が乗用車2台に相次いではねられ死亡した。警察は、乗用車を運転していた教育委員会職員(55)と看護師の女(49)を自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)の疑いで現行犯逮捕した。容疑を過失運転致死に切り替えて調べる。現場は片側一車線の信号のない道路で、男性は男の車にはねられた後、反対車線を走行していた女の車にはねられたとみられるという。